

オフィスの未来をデザインする

もっと柔軟に、もっと快適に

ワークスタイルの多様化が進むいま、オフィス環境にも機能性やデザイン性の「進化」が求められています。

例えば、集中力を高めるワークエリアに、スタッフ間のコミュニケーションが自然に生まれるリフレッシュルーム、議論が活性化する会議室など。働く環境が、企業の生産性を高める大きなファクターとなります。

私たちが目指すのは、社員の方々のモチベーションを高めると同時に、企業イメージを向上させるオフィス環境の構築。プランニングや設計、企業ブランディングまで、オフィス空間に関わるデザイン業務をワンストップでサポートいたします。

未来を見据えた快適なオフィス環境を「リノベーション」で実現しませんか。



一緒に

さあ、オフィスを考えよう。

設立以来、数多くの店舗設計を手がけてきた私たち。豊富な実績に基づく経験とノウハウで、機能性とデザインを両立させた理想のオフィスづくりを一緒に実現いたします。



ミーティングエリア

meeting

モニターや壁面ホワイトボードの設置により機能性もUPし、来客者へ印象づけるデザインにより企業イメージUPにもつながります。



トイレ

日常の中で必ず利用する場所だからこそ、清潔感はもちろん機能性やデザイン性に優れたトイレ空間が求められます。

カフェエリア

cafe

従来の食堂を一新。昼食時の利用はもちろん、コーヒーブレイクやミーティング、来客対応などさまざまな用途に利用できます。リラックスできるオープンなスペースは「新しい発想を生み出す場」として最適です。



実に興味深い!



リフレッシュルーム

refresh room

リフレッシュを目的とした休憩室の役割が見直されています。適度な気分転換は、社員の生産性向上にもつながります。また休憩はもちろん、打ち合わせなど多目的に利用できます。



Libraryエリア

調べ物やアイデアの発想に役立つライブラリー。専門誌や機関誌はもちろん、社内報のアーカイブなどにも活用します。



個室ブース

ソロワークのほか、周囲の視線や音を気にすることなくWEB会議や機密性の高い会話、電話にも対応できます。



ワークエリア

work

フリーアドレスやABW*を採用し、固定席を設けない企業も増加しています。働き方に合わせた最適なデスクレイアウトをご提案します。

*ABWとは(Activity Based Working)の略。社員が自由に働く場所を選べるワークスタイルのこと。



エントランスロビーエリア

entrance lobby

企業イメージを左右する重要な空間。企業姿勢やアピールポイントをきちんと認識してもらえるようにデザインすることで、信頼感が増し商品販売力の向上につながります。



展示インフォメーション

企業情報や製品情報を発信する展示スペース。企業の姿勢や魅力を効果的に伝えられることで、より深い顧客接点の場に。



待合スペース



こんなところにも
こだわりのヒミツが!